1

(54) THIN BATTERY

(43)1981 (19) jP (11) 56-57261 (A)

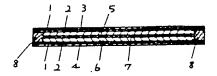
(21) Appl. No. 54-133871 (22) 17.10.1979

(71) TOSHIBA RAY-O-VAC K.K. (72) KAZUMASA YOSHIDA(2)

(51) Int. Cl3. H01M4/66,H01M6/12

PURPOSE: To improve the defective sealing and prevent the separation of the carbon film, and thereby enhance the preservation characteristics of a thin battery by providing a carbon layer on the surface of an iron sheet which is separated from a plated electrode.

CONSTITUTION: A very-fine iron sheet 1 is obtained by subjecting an electrode to electrolytic iron-plating before the iron sheet 1 is separated from the plated electrode. A carbon film 2 is attached to a surface of the iron sheet 1, and this is used as a negative collector 3 and a positive collector 4. A negative body 5 is made of a thin zinc plate, which is electrically made in a contact with the carbon film 2 of the negative collector. A positive body 6 is made of a mixture of manganese dioxide and carbon black, which is made in contact with the carbon film 2 of the positive collector 4. The iron sheet 1 can be prevented from rusting either by plating it with tin, zinc, nickel or the like to form a corrosion-resisting film over the surface of the sheet 1, or by treating it with a chromate to form a corrosion resisting film made of chromic acid over the surface of the iron sheet 1. Thus the separation of the carbon film from the sheet 1 can be obviated.



(19) 日本国特許庁 (JP)

①特許出願公開

⑫ 公開特許公報 (A)

昭56—57261

⑤Int. Cl.³H 01 M 4/666/12

識別記号

庁内整理番号 7239-5H 6821-5H ④公開 昭和56年(1981) 5 月19日

発明の数 1 審査請求 未請求

(全 3 頁)

97 薄形電池

20特

4

顧 昭54-133871

20出 願 昭54(1979)10月17日

⑫発 明 者 吉田和正

東京都品川区南品川3丁目4番 10号東芝レイ・オ・バツク株式

会社内

⑩発 明 者 古賀建治

東京都品川区南品川3丁目4番

10号東芝レイ・オ・パツク株式 会社内

仰発 明 者 北見吉晨

東京都品川区南品川 3 丁目 4 番 10号東芝レイ・オ・バツク株式 会社内

⑪出 願 人 東芝レイ・オ・バック株式会社

東京都品川区南品川3丁目4番

10号

明細書

- 1. 発明の名称 薄形電池
- 2. 特許請求の範囲
 - (1) 鉄イオンを含んだ熔液を電解メツキしメツキ電極から刺離して得た鉄シートのメツキ面に導電性炭素膜を形成して集電体とし、二酸化マンガンからなる隣極体、亜鉛を陰極体とした薄形電池。
 - (2) 族鉄シートに、錫、亜鉛、ニッケル、銅をメッキしたことを特徴とした特許請求の範囲第1 項記載の薄形電池。
 - (3) 族鉄シートに、クロメート処理をしたことを 特徴とする特許請求の範囲第1項記載の薄形な 他。
 - (4) 該集電体を用い無融署樹脂で封口したことを 特徴とする特許請求の範囲第1項、第2項また は第8項記載の課形電池。
- 8. 発明の詳細な説明 本発明は薄形電池の崩極・陰極集電体の改良に 組するものである。

従来の尊形電池の集電体は、鋼板の圧延により 得た鋼箔に導電性の炭素質を含んた膜を貼り付け て集電体としていた。

しかし、上記従来の任延綱落は好さ50/mが限 度でありそれより薄く圧延することができなかつ た。また、圧延加工により硬度増加が起り、機械 的特性に方向性が発生した。この圧延綱箔を薄形 電池の集電体として用いた場合、封口部でのなじ みが悪く高温貯蔵時に封口に用いた熱融者性機能 が軟化すると、該圧延綱箔がそり返り電池の封口 不見を起すことがしばしばあつた。

また、該圧延綱箔の脱脂を充分行なつても、表面が膿面になつているため電池貯蔵中に炭紫膜の即分的な剝離が起り、電池性能のパラッキを大きくしたり帰放したりする欠点を有していた。

本発明はメッキにより得られた極寒な鉄シートに炭素膜を貼り付けて集電体として用いることにより、封口不良、炭素膜剝離を改善し、電池の貯蔵生能を向上させることを目的としている。

本発明の1実施例の選形電池を図にもとずいて

(2)

詳細に説明する。

1は電解ノッキより得た極薄な鉄シートで、 8 は炭素膜で鉄シート 1 の片面に付着され、陰極楽電体 8 、陽極楽電体 4 としている。 5 は陰極楽電体 8 の炭素膜 2 と電気的に接触した亜鉛薄をと気を強した 2 の炭素膜 2 とで気触した 2 がりに接触を 2 の炭素 2 シック 10 もとからなる陽極体である。 7 はセパレータ で動化アンモニウム電解液を保持し、ビニロン等 7 の間辺のである。 8 はセパレータ 7 の間辺のでは、1 で、電池は周辺部を熱圧縮し抜樹脂 8 を融着して封口している。

本発明電池の陰・陽極楽電体 8・4 に用いる鉄 レート 1 は、鉄イオン溶液から電解析出する電解 メッキ柱により得られメッキ電器から開業した鉄 の極薄板で、例えば T 社製の商品名「アイアンフ オイル」で、80 mm の厚さを有し、従来の圧延鉄 箔と比較して薄形電池にとつて表 1 の利点がある。

(3)

く、従来の任延鉄箔の鏡面と比較して炭素膜 8 と の強励な貼着を可能とした。

さらに、本発明の鉄シート1は、表面に傷、亜 鉛、ニッケル、銅をメッキして耐食表面処理を行 なつたり、クロメート処理を行ない表面にクロム 酸の耐食皮膜を生成せしめると、サビの発生がな いため炭素膜2の刺離に対して効果がある。

次に、本発明の鉄シート1を用いた大きさ 40m×70m、厚さ 0.7 mの薄形電池の本発明品 (A)と、従来の圧延鉄箔を用いた同形の従来品 (B)とを、温度 60℃で 1ヶ月貯蔵し、各 100個の 腐液発生率を、各 10個を放電し初期に対する容量の維持率を、各 100個の炭素膜 2の剣種発生率とを要 2にまとめた。

表 1

	機械的特性		引張強度	伸び
	表面	方向性	(Ko/ma*)	(%)
メジキ法 鉄 シート (厚さ 5 U pm)	粗面	無	40~50	10~16
圧 延 鉄 箱 (厚さ50 Am)	(94. (3b)	有	70~75	1 ~ 2

表1のことく、本発明の鉄シート1は柔軟性に 富み、皮素膜2を貼り付けて楽電体8・4とした 覧池は、熱触者樹脂8で熱對口した場合、鉄シート1の柔軟性が良好のため圧延鉄箔と較べ封口が でのなじみがよく、高貯威中に該樹脂8が軟化し ても充分密着封口を保つことができる。

また、本発明の鉄シート1は電極面とメッキ面とで表面和度が異なり、メッキ面が設面組度が大で、導電性の炭素膜 3 との投籍効果が著るしく数

(4)

.

	霜液発生率	60℃1ヶ月後の 放電容量維持率	60℃1ヶ月後の 炭素膜製産率
本発明品 (A)	1 (%)	8 5 (%)	0 (%)
従来品 (B)	10 (%)	40 (%)	8 8 (%)

表2のごとく、本免明品は従来品と比較して、 柔軟性に富んでいるため封口不良による解液発生 が少なく、炭素膜2の剥離とセパレータ7の乾燥 がないから貯蔵後の放電性能が優れている。

以上のごとく、電解メッキ 法により 得た 鉄シートの片面に 炭素膜を 形成した 集電体を 申いた 薄形 電池は、貯蔵後の 縁液性能、 放電性能が 大幅に同 上し、その工業的価値は 大なるものである。

4. 図面の簡単な説明

図は本発明の実施例の毎形電池の断面図である。 1 … 鉄シート 2 … 炭 衆 腰

(6)

8 … 除級事取体

4 … 隐填多管体

7 ... + 18 1/ - 4

8 ... 熟勤量性增长

特開昭56- 57261(3)

特許出願人の名称

東芝 レイ・オ・パツク 株式会社

代表省 大 泉 淳

(7)